令和元年度　牛深中学校　学校評価（2学期）

重点目標	取組の方向	重点努力事項	具体的実践事項	評価の観点	●3未満	2学期	●3未満	1学期
確かな学力の向上	基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等の育成に必要な「見方・考え方」を働かせる教育活動を実践するとともに、学習意欲を高める教育活動を推進する。 ※一人一人のニーズに応じた学習の指導及び支援を充実させる。	◎ICTを活用し、「学び合い」のある魅力的な授業づくり（岩﨑・豊内）	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり	①ユニバーサルデザインの視点を取り入れた「楽しい」「わかる」授業を工夫したか。		3.2		3.1
			・ICTを活用し、深い学びにつながる問題解決的な学習過程の工夫	②ICTを活用し、深い学びにつながる問題解決的な学習過程の工夫を行ったか。		3.3	●	2.9
			・学習形態の工夫による学び合いの充実（一人学び・ペア・グループ活動の充実）	③生徒の人間関係を考慮した学習形態の工夫による「学び合い」の工夫と充実（一人学び・ペア・グループ活動の工夫・充実）することができ		3.4		3.1
			・学び合いの基盤となる基礎的・基本的内容の定着	④学び合いの基盤となる基礎的・基本的内容の定着を図ったか		3.1	●	2.8
			・学習規律づくりと学習の習慣化づくり	⑤共通理解された学習規律を大切にして学習の習慣化が図られたか		3.5	●	2.9
		◎カリキュラムマネジメントを活用した学力の基盤となる学習環境の整備（宮﨑）	・朝自習の計画的な実施（読み・書き・計算等の反復徹底）	⑥計画的で内容の充実した朝自習の取組ができたか。（読み・書き・計算等の反復徹底）		3.1	●	2.7
			・ロング南風タイムと関連づけた計画的な基礎学力大会の実施	⑦ロング南風タイムと関連づけた計画的な基礎学力大会に向けて計画的に指導を行うことができたか		3.1	●	2.8
			・読書活動の充実（語彙力・読解力の向上と調べ学習の充実及び情報活用能力の育成）	⑧語彙力・読解力を高めるための読書活動と図書資料を活用した授業づくりができたか		3.2		3.0
			・家庭学習の内容の充実・・・基礎学力の向上を図る内容の工夫、学習時間の確保	⑨生徒の家庭学習状況を適切に評価し、基礎学力向上につながる家庭学習の内容の充実・学習時間の確保が図れたか	●	2.9	●	2.7
			・ユニバーサルデザインの視点に基づいた教室設営と校内掲示の工夫	⑩ユニバーサルデザインの視点に基づいた校内掲示の工夫ができたか		3.2		3.1
豊かな心の育成	規律正しく節度ある学校生活を送らせる。また、学校生活をよりよくしようとする実践的態度を育てる。 ※一人一人の状況に応じた生活の指導及び支援を充実させる。	◎人間関係を豊かに築くための道徳教育の充実（小川）	・道徳的な判断力、心情、実践意欲と育てるための評価の工夫	①道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる「考える」「討議する」道徳科授業ができたか。		3.1		3.1
			「くまもとの心」「つなぐ」の積極的活用	②計画的に「くまもとの心」「つなぐ」を活用できたか	●	2.8	●	2.9
		◎自己指導能力の育成を目指す生徒指導の充実（桑畑）	・生徒指導の三機能を生かした指導の充実（共感的人間関係・自己存在感・自己決定）	③生徒指導の三機能（共感的人間関係・自己存在感・自己決定）を生かした指導を充実させることができたか		3.1	●	2.9
			・SSTの計画的実施日による集団の人間関係づくり（いじめ・不登校対策）	④SSTを活用した集団の人間関係づくり（いじめ・不登校対策）を推進し、不登校等が改善の方向に向かっているか。		3.1	●	2.5
			・「生徒を伸ばす１０の心得」を踏まえた共通実践と評価	⑤「生徒を伸ばす10の心得」を踏まえた共通実践を行うことができたか		3.2	●	2.9
		◎自己有用感を育てる活力ある生徒会活動の充実（桑畑）	・生徒による自発的・自治的運営の充実	⑥自発的・自治的運営により生徒会活動が充実できたか	●	2.9	●	2.7
			・「牛深中学校生徒憲章」を意識した取組への支援	⑦「牛深中学校生徒憲章」を意識した日常実践を支援することができたか	●	2.7	●	2.7
			・主体的に活動する係活動や委員会活動の充実	⑧生徒一人一人の自己有用感を育むための係活動や委員会活動の工夫が図れたか		3.0	●	2.7
		◎豊かな人権感覚を育てる人権教育の推進（豊内）	・ハイヤチェックを活用した生徒理解の場の設定と教育相談との連携・内容充実	⑨ハイヤチェックを活用し、共通理解を図り、教育相談に結びつけることができたか。		3.4		3.3
			・他者を思いやる言語環境の整備	⑩他者を思いやる言語環境の改善を行うことができたか。		3.2		3.0
			・年間計画に沿った人権学習（人権旬間）の充実	⑪年間計画に沿った人権学習（人権旬間）の充実を図ることができたか		3.3		3.0
		◎特別支援教育の充実（一人一人の特性に応じた合理的配慮の充実）（花田）	・特別に支援の必要な生徒の実態把握の工夫	⑫特別に支援の必要な生徒の実態を把握することができたか		3.5		3.0
			・支援のあり方についての定期的な点検と内容充実	⑬生徒の実態に応じた指導と成果と課題を共通理解し、支援を改善し、評価することができたか		3.3		3.0
			・校内委員会の充実と専門機関との連携の推進	⑭校内委員会の内容の充実と専門機関との連携は図れたか		3.4	●	2.9
たくましい心身の育成	心身ともに健康で安全な生活を送る資質や能力を育成するために、自分の体のことを大事にし、さらに伸ばそうとする態度を育てる。 ※一人一人のニーズに応じた指導及び支援の充実を図る。	◎健康で安全な生活習慣の形成につながる指導の充実（松尾）	・基本的生活習慣の確立に向けた取組の充実	①基本的生活習慣の確立に向けて具体的な取組を充実させることができたか		3.0	●	2.9
			・学校生活に適応できない生徒への適切な対応（不登校対策）	②学校生活に適応できない生徒（不登校等）への適切で丁寧な対応ができたか		3.3	●	2.9
			・防災教育の充実と登下校を含めた安全教育の徹底	③防災教育の充実及び登下校を含めた安全教育が徹底できたか		3.4	●	2.9
		◎ユニバーサルデザインの視点に基づく環境教育の工夫（永田）	・校舎内外の整理整頓と清掃活動の充実	④校舎内外の整理整頓と生徒の清掃活動への意識は向上したか		3.1	●	2.7
			・学校版環境ISOの充実	⑤学校版環境ISOの実践は向上したか	●	2.9	●	2.6
		◎部活動をとおした技と心の鍛錬（山川）	・天草市部活動指針に沿った効果的な練習の実施	⑥天草市部活動指針に沿った効果的な練習を行い、質を向上することができたか。		3.5		3.0
			・明確な目標を持たせた部活動指導の工夫	⑦個に応じた目標を持たせて、部活動を運営することができたか		3.4		3.1
		◎食育の推進（川端・宿輪）	・給食の時間の指導の充実	⑧計画にもとづいた給食指導に取り組むことができたか		3.2	●	2.9
			・望ましい食習慣を高める食育の推進	⑨「食」に関する知識や実践的態度を高め、望ましい食習慣を育成することができたか		3.2	●	2.8
地域とともにある学校づくり	学校の情報を提供し、地域とともに学校づくりをすることにより、地域・保護者に信頼され学校づくりを推進する。	◎地域・保護者に信頼される学校づくりの推進（黒川）	・小中連携した国版コミュニティ・スクール・地域学校協働活動の推進	①家庭（PTA）・地域との連携（国版コミュニティスクール・地域学校協働活動）による生徒の健全育成は進んだか		3.1	●	2.9
			・保護者ｱﾝｹｰﾄ等の定期的な実施と結果の公開	②保護者アンケートの定期的な実施と結果の公開は進んだか		3.2		3.0
			・各種通信・電子メール等による生徒のよさの発信	③各種通信・ホームページ等を通して保護者・地域へ生徒の輝きを公開（提供）することはできたか		3.1		3.1
		◎郷土「牛深」を愛する心の育成（赤城・佐佐木・岩﨑）	・将来の「夢」を抱かせるキャリア教育の充実	④キャリア教育などを通して，生き方を考えさせることができたか		3.4		3.0
			・郷土「牛深」「天草」の素材を活用した教育活動の充実	⑤郷土「牛深」「天草」の素材を活用した教育活動を行うことはできたか		3.5		3.1
			・地域人材の積極的活用の推進	⑥地域人材を積極的に活用することができたか		3.4		3.0

※自己評価は、4段階で評価。　4・・・十分達成している　3　・・・達成している　2・・・やや達成していない　1・・・達成していない